

No.	委員意見	意見に対する対応	関係部署	担当課
1	<p>●若者の移住対策について ・今年11月に開催されるふるさと温海会総会に自治会長会も参加する予定だが、「温海の関係人口を増やす会」の首都圏メンバーの参加も検討されているか。</p>	<p>・ふるさと温海会会長へ相談し、ふるさと温海会総会に「温海の関係人口を増やす会(あつかん)」の首都圏メンバーにも案内していただくことにした。</p>	地域振興課	総務企画課
2	<p>●温海地域公共交通運営事業について ・保護者の負担軽減のため、地域未来塾に通塾する手段として、乗合タクシーの活用の検討はされたか。</p>	<p>・乗合タクシーの運行については、平沢線は土曜日運行しており、地域未来塾の通塾に利用できるが利用者がいなかつた。戸沢線と関川線は土曜日運行をしておらず、未来塾のためだけの運行も難しい。 ・受講生に対しては、地域未来塾の開講案内送付時に、乗合タクシーのチラシを同封することで周知を行っている。（平沢線） ・通塾手段の整備・改善については他市町の状況を参考しながら、よりよい方法を模索しているところであり、令和6年度は、送迎を理由とする通塾困難者への支援として、試験的に講義のオンライン配信を実施した。地域未来塾でオンライン配信を実施しているのは、県内では温海地域のみであるため、これを強みとして通塾困難者への支援拡充を図っていきたい。</p>	地域振興課 教育委員会	総務企画課

No.	委員意見	意見に対する対応	関係部署	担当課
3	<p>●温海地域で子育てしていく環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温海地域から市街地へ転居していく子育て家族が結構おり、寂しく感じる。 <p>子育て世代の方から、温海の多くの魅力に気付いてもらう工夫が必要である。</p> <p>生きる力を育む教育によって、子どもたちが自然を生かした様々な活動から地域の良さを知っていく。その取組や成果を発信し保護者からも理解してもらう。自分の気持ちに気づくことによって、相手の気持ちにも気づくことができるといった子どもの成長が見られるこの活動を大事にしていきながら、温海に住み続けたいと思える環境づくり、子育てしやすい環境づくりをお願いしたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「生きる力を育む教育」は、成果が見えにくい取組であるが、保育園においては、教育アドバイザーの指導のもと、保育士の学びから実践へと進展しつつあり、子どもたちの変容が見えはじめてきた。小中学校においては、教育アドバイザーによる研修や学校訪問指導によって、授業や生徒指導にどう活かしていくか試行錯誤いただいている状況である。 ・市では、本取組を広く周知するため、地域住民対象の研修会、オンラインセミナー、PTA研修会を開催するとともに、市及びあつみ福祉会のHPで情報発信を行っており、引き続きSNSの活用も含め、効果的な情報発信方法を模索していく。 ・この特色ある教育を推進することにより、子育て世代に支持される地域づくりを進めたい。 	子育て推進課 教育委員会	総務企画課
		<ul style="list-style-type: none"> ・温海地域独自の子育て支援としては、鼠ヶ関小学校児童があつみ放課後児童クラブへの通所課題について、スクールバスを活用した通所を8月25日から実施している。 		市民福祉課
4	<p>●放課後児童対策事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あつみっこクラブは登録人数がさらに多くなり、現在53名になっている。あつみ小学校の児童だけでなく、鼠ヶ関小学校の児童からも長期休み期間中の利用希望がある。低学年から高学年まで利用があることから、現在の施設では、大変狭く、保育園を利用したり、天気の良い日には屋外活動を行ったりと工夫している。子どもたちが安全に生活できるような工面や施設の整備に対し配慮願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設面積が、現在約61m²から119m²で設計中であり、58m²の増となることから、最大72名までの受け入れが可能となる。 ・工事の進捗状況としては、実施設計の完了が8月末日を見込んでおり、工事期間を9月～12月末までと計画している。 ・事業実施主体は、あつみ福祉会。 	子育て推進課	市民福祉課

No.	委員意見	意見に対する対応	関係部署	担当課
5	<p>●森林環境教育推進事業について</p> <p>・来年度、温海町森林組合では森林業セミナー(Forest Feel Seminar)を年間6回開催する予定である。全国展開で市の支援を受け実施する。サラリーマン林太郎と森林業セミナーと一緒にできないか。</p>	<p>・今年度からForest Feel Seminarを鶴岡市と温海町森林組合の共催事業として実施しており、全6回の活動のうち、4回の活動が終了している。来年度以降、サラリーマン林太郎で行ってきた活動内容をForest Feel Seminarで実施できないか検討していく。</p>	農山漁村振興課	産業建設課
6	<p>●鳥獣被害対策事業</p> <p>・今までの対策をやっても効果がないので、思い切った対策を考えいただきたい。</p>	<p>・鳥獣被害対策は、侵入防止対策、生息環境管理、捕獲を地域ぐるみで徹底して行うことができるかが対策の効果を大きく左右する。今後も他地域での取組等の情報収集に努め、効果的な対策について協議していく。</p>	農山漁村振興課	産業建設課
7	<p>●温海公園整備事業について</p> <p>・地元がより良い公園整備をしたいとの思いから観光庁の補助金を活用し、専門家の堀教授から関わっていただいている。契約期間のこともあると思うが、ぜひ、完成するまで堀教授から関わっていただきたい。</p>	<p>・堀先生への温海公園整備事業概略設計委託期間は、令和7年3月14日までで終了しております。堀先生の概略設計は完成しているため、その後は、概略設計をもとに地元と協議しながら市が設計を決定し進めています。</p>	都市計画課	産業建設課

※地域振興懇談会で回答し、その場で解決等したものは除いています。